

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

| | | | |
|------|--------------------------------|-------|------------|
| 事業所名 | いべりす | 事業所番号 | 1110601729 |
| 住 所 | 埼玉県春日部市粕壁東1-21-7 春日部アークビル1階 | 管理者名 | 山田美紀 |
| 電話番号 | 048-795-4028 | 対象年度 | 令和5年度 |

地域連携活動の概要

| | |
|---|--|
| <活動内容> 活動場所：totostore 埼玉県越谷市大林541-18 活動日程：令和5年3月21日 9：30～12：00 実施した生産活動：商品の仕分け・数量等確認 商品の封入・セット組み・梱包等 利用者数等：7名（職業指導員1名が管理指導を担当） | <活動の様子> ①発注リストの作成 ※注文依頼（注文票）をもとに商品リストの作成 ②商品の発注（仕入れ作業） ※商品リストをもとに各企業への発注 ③発注商品の在庫管理 ※納品された商品の個数チェック、及び管理表への入力 ※商品ごとの賞味期限のチェック、及び記録 ④商品のセット作業（丁合） ※セット個数と入れ向き等の確認 ⑥計量と検品 ※異物の混入や過不足の確認 ⑦梱包、及び最終計量 ※梱包の入れ方、入り数の計量確認 ⑧発送準備 ※発送伝票の作成、伝票の貼付 |
| <目的> 地域社会における障がい者雇用への幅広い理解を得ると共に、将来的に利用者が一般就労を目指すことができることを活動の目的としている。 受け入れ企業にとっては、人手不足解消の方策の一つとしてだけでなく、障がい者雇用につながる経験や知識が得られ、また体験する利用者にとっては、本活動が一般就労への具体的なイメージと意欲を高め、実際の採用面接時には、自身の実績として評価につながるように努める。 | |
| <成果> 【実施した結果】 地域企業内での作業は、これまで施設内で培ってきた作業の経験を活かすことができたことが、利用者さんにとって大きな自信につながった。 【得られた成果】 作業にあたった利用者さんにとっては、一般就労に対する具体的なイメージが得られただけでなく、受入先企業からは、今後も継続的な作業依頼を受けただけでなく、障がい者雇用に対する前向きな意識をもっていただくことができた。 【課題】障がい者雇用に対する理解を促進するためにも、より幅広く多くの地域企業との連携を広げていく活動を継続する必要性があると感じている。 | |

連携先の企業等の意見または評価

| | | | |
|---|-----------|------|-------|
| <ul style="list-style-type: none">誰もがしっかりとあいさつができ、適切な言葉遣いでの対話ができていた。作業にふさわしい動きやすい服装ができており、意識の高さを感じた。作業の説明を真剣に聞き、実践している様子に、一般就労に対する意識の高さを感じた。職員によるミスを防ぐ、もしくは発見するための対策が練られており安心して作業をお任せできた。各自が注意事項をよく理解し、生産の品質とペースを意識している様子が感じられた。作業を通じて、障がい者雇用に対する不安が軽減し、今後も積極的に応援していきたいと感じた。 | | | |
| 連携先企業名 | totostore | 担当者名 | 飛島 千尋 |